

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点	○	○	○	○	○	○
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
調査地点	37.7764°	140.8877°	R4.6.17	10:20	10:30	16.3	16.4	砂	10YR4/2	無	0.40	>50
C-6	37.7764°	140.8877°	R4.6.17	10:20	10:30	16.3	16.4	砂	10YR4/2	無	0.40	>50

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点	37.7764°	140.8877°	R4.6.17	10:20	7.6	0.5	2.2	9.9	9.6	0.05	0.9	2	1.4	N. D. (0.0015)	0.0031	0.00079
C-6	37.7764°	140.8877°	R4.6.17	10:20	7.6	0.5	2.2	9.9	9.6	0.05	0.9	2	1.4	N. D. (0.0015)	0.0031	0.00079

注) N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
調査地点	37.7764°	140.8877°	R4.6.17	10:30	7.6	483	19.4	0.9	1.1	2.680	24.0	39.1	25.0	4.3	5.0	2.6	1.1	9.5	1.2	43	0.29
C-6	37.7764°	140.8877°	R4.6.17	10:30	7.6	483	19.4	0.9	1.1	2.680	24.0	39.1	25.0	4.3	5.0	2.6	1.1	9.5	1.2	43	0.29

注) N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	R4.6.18	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0024	—	—	—	110	N. D. (14)	110	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	19	0.087	未成体/成体	—	—	4.2	N. D. (0.84)	4.2	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	チガ <sup>*</sup> エビ <sup>*</sup>	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	9	0.011	未成体/成体	—	—	N. D.	N. D. (2.8)	N. D. (2.6)	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	ヌカエビ <sup>*</sup>	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	494	0.20	未成体/成体	—	—	2.9	N. D. (0.65)	2.9	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	モクスガ <sup>*</sup> ニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクズガニ	6	0.091	未成体	—	—	4.3	N. D. (0.55)	4.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ <sup>*</sup>	ウナギ <sup>*</sup>	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	3	0.73	未成魚/成魚	空胃	内臓除去	5.8	N. D. (0.65)	5.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ <sup>*</sup>	カサゴ <sup>*</sup>	<i>Cottus reinii</i>	ウツセミカジカ	1	0.015	未成魚	—	—	4.1	N. D. (2.4)	4.1	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	14	0.056	未成魚	—	—	4.3	N. D. (0.91)	4.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	11	0.090	未成魚	—	—	3.2	N. D. (0.59)	3.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	3	0.033	未成魚	—	—	9.4	N. D. (2.4)	9.4	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	12	0.028	未成魚	—	—	3.3	N. D. (1.4)	3.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ <sup>*</sup>	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	12	0.043	成魚	—	—	1.9	N. D. (1.1)	1.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ <sup>*</sup>	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	6	0.032	未成魚/成魚	—	—	3.8	N. D. (1.2)	3.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	142	1.9	未成魚/成魚	—	—	5.9	N. D. (0.72)	5.9	0.12
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ <sup>*</sup>	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	3	0.026	未成魚	—	—	7.9	N. D. (1.6)	7.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ <sup>*</sup>	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	27	0.049	未成魚/成魚	—	—	4.2	N. D. (1.1)	4.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ <sup>*</sup>	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	21	N. D. (1.3)	21	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落したものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。